

令和5年4月27日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2023年3月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2023年3月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は111軒、旅館統計の対象施設数は26軒です。

3月の調査結果のポイント

ホテル統計

インバウンドの回復や「全国旅行支援」に加え、桜の開花が早まったことで、客室稼働率は昨秋に匹敵

京都市内主要ホテル111施設における2023年3月の客室稼働率は78.0%となった。前月(2月)の63.1%からは14.9ポイント増、前年同月の45.2%からは32.8ポイント増となった。インバウンドの回復や「全国旅行支援」の下支えに加えて、桜の開花が早まったことで、コロナ禍において最高値となった2022年11月の80.2%に迫る高稼働となった。ただし、中国本土からの需要回復が遅れているため、コロナ禍前である2019年同月の85.0%には届かなかった(P8,P12)。

日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍前からの対象施設のみで比較すると1.8%増

日本人延べ宿泊数は522,599泊となり、前月(2月)の411,728泊から26.9%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は24.8%増、2019年同月比は64.2%増となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(45施設)で比較すると、前年同月比は27.5%増、2019年同月比は1.8%増となった。2019年同月を超えたのは、昨年12月以来の3か月ぶり。「全国旅行支援」の下支えや、例年よりも桜の開花が早まったことで、日本人による宿泊需要が高まったと考えられる(P8)。

外国人延べ宿泊数は前月から倍増し、外国人比率は37.5%となりコロナ禍での最高値を更新した

外国人延べ宿泊数は313,203泊となり、前月(2月)の147,869泊から約2倍となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は12,736.2%増、2019年同月比は9.6%増となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(45施設)で比較すると、前月比は110.0%増、前年同月比は12,753.8%増、2019年同月比は33.2%減となった。

総延べ宿泊者数に占める外国人比率は37.5%と、前月(2月)の26.4%から11.1ポイント増加し、コロナ禍での最高値を更新した。ただし、2019年同月の47.3%からは9.8ポイント減少となり、まだ本格的に回復していない中国本土を中心とした外国人による宿泊需要の伸びしろが残っているといえる(P8)。

昨秋からの入国規制緩和を受け、桜の鑑賞を目当てにした欧米方面からの宿泊者の割合が高まった

外国人延べ宿泊数の国・地域別構成比でみると、アメリカが26.4%と最も多く、次いで台湾が10.0%、韓国が6.3%となった。前月までは東アジアの割合が多かったが、今月は欧米の割合が多くなった。昨秋からの入国規制緩和を受け、桜の鑑賞を目当てにして訪日旅行を計画してきた欧米方面からの宿泊需要が顕在化したものと考えられる。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設(45施設)における、国・地域別での延べ宿泊数の2019年同月比は、アメリカ、ドイツ、中東諸国での増加が目立った(P13)。

平均客室単価、客室収益指数ともに2019年同月を上回り、コロナ禍での最高値を更新した

平均客室単価は19,754円となり、前年同月の13,758円からは43.6%増、2019年同月の17,185円からは14.9%増となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は15,408円となり、前年同月の6,219円から147.8%増、2019年同月の14,607円からは5.5%増となった。平均客室単価、客室収益指数ともに2019年同月を上回り、コロナ禍での最高値を更新した。宿泊需要の高まりに応じた価格設定や、人件費・原材料費高騰などに対応した価格設定をとる施設が増えていると考えられる(P15,16)。

旅館の客室稼働率は 55.8%となり前月から上昇、2019 年当時と同水準となった

市内主要旅館 26 施設における 3 月の稼働率は 55.8%となり、前月（2 月）の 41.3%から 14.5 ポイント増、前年同月の 27.9%から 27.9 ポイント増、コロナ禍前である 2019 年同月の 57.2%から 1.4 ポイント減となった。「全国旅行支援」の下支えやインバウンドの回復などにより、2019 年当時と同水準となった（P18）。

市場環境全般

「行こう指数」は、前月から大幅に増加、桜の開花に伴って観光スポットの検索量が増えたものと思われる

日本人による京都観光への訪問意向「行こう指数」の 2023 年 3 月の値は 152.1（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前月（2 月）の 110.0 から大幅に増加した。桜の開花シーズンとなったことで観光スポットの検索量が増えたことに加えて、京都に関わる映画・公演などの注目が集まったことで、「行こう指数」が高まった（P23）。

2022 年度の京都市内宿泊施設数は 3 年連続で前年から減少、客室数も 2014 年以降初めて前年から減少

2023 年 3 月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、21 軒開業、23 軒廃業、差し引き 2 軒減少して、3,444 軒となり、前年同月の 3,567 軒からは 3.4%の減少となった。総客室数は 58,580 室となり、前年同月比 0.1%の減少となった。

2022 年度の通算新規開業数は 143 件、廃業数は 266 件となった。ホテル・旅館施設数、簡易宿所施設数はともに前年から減少した。客室数も前年比 0.1%減となり、年度末時点の客室数の前年比が減少に転じるのは京都市が発表する統計を遡ることができる 2014 年以降では初めてである（P25）。

日帰り客を含めた市内の日本人来街者指数は、2019 年同月を上回った

2023 年 3 月の来街者指数は 124.0（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 80.3 を 43.7 ポイント上回った。また、コロナ禍前である 2019 年同月の 102.7 を上回った（P26）。

市内 4 百貨店の免税売上額は 11.3 億円と前月からは半減となり、昨秋頃の水準に戻った

2023 年 3 月の市内 4 百貨店における免税売上額は 11.3 億円と前月（2 月）からは半減となった。コロナ禍前である 2019 年 3 月（17.3 億円）からは 34.5%減となり、これは昨秋頃と同程度の水準である。3 月の総売上額 194.6 億円に占める免税売上額の割合は 5.8%で、2019 年同月の 8.3%を 2.5 ポイント下回った。（P28）。

観光案内所の相談者数は 2019 年同月比で 38.8%減となり、客室稼働率等と比べると回復が遅れている

2023 年 3 月の相談者数は前月（2 月）から 63.9%増となった。しかしながら、2019 年同月比では 38.8%減に留まっており、客室稼働率等と比べると回復が遅れている。コロナ禍や情報通信技術の発達にともなって旅行者の情報収集方法が変化しつつあることで、今後も観光案内所を利用する人数はコロナ禍前の水準にまでは回復しない可能性がある（P29）。

今後の見通し

4 月以降の稼働率の予測値は、前回の発表値から下振れし、当面はコロナ禍前の水準に満たない状況が続く

3 月時点の今後の客室稼働率の予測値は、4 月が 77.7%、5 月が 76.8%、6 月が 68.3%となった（コロナ禍前の同時期の稼働率は、2019 年 4 月 89.9%、2019 年 5 月 83.1%、2019 年 6 月 79.8%）。今年は桜の開花が観測史上 2 番目に早かったことで、4 月に入ってからの花見需要が減少し、例年よりも 4 月の稼働率はやや低くなる見込みである。また、入国制限緩和を待ちわびていた訪日客の需要（中国本土を除く）もこの春で一旦ピークを迎えるものと思われる。今後は人手不足を解消しつつ、より質の高い体験を提供できる体制や環境整備に注力していく必要がある。

なお、中国本土との間での出入国制限については、日本側では 4 月 5 日から条件付きで陰性証明を不要にするなど緩和されたが、現時点では、中国からの訪日団体旅行は解禁されていない。定期航空路線の回復も限定的であるため、中国本土からの需要の回復の見通しは不透明である（P12）。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間

時期	京都	東京	海外渡航規制など	
2020年	1月			
	2月		中国人の入国を禁止 2/6～	
	3月		外国人の入国を原則禁止 3/19～	
	4月	緊急事態宣言（1回目）4/16～5/21	緊急事態宣言（1回目）4/7～5/25	
	5月	他府県への移動自粛 5/22～6/19	他府県への移動自粛 5/26～6/19	
	6月			
	7月	地元応援！京都で食べよう。泊まるうキャンペーン 6/19～9/30		
	8月	GoToトラベルキャンペーン 7/22～12/27		
	9月			
	10月		GoToトラベルキャンペーン 10/1～12/27 ※東京が目的地 12/18～12/27一時停止	
	11月		もっとTokyoTokyo 10/23～11/28	一部地域の外国人のビジネス往來を解禁 11/1～
	12月			すべての国からの外国人の新規入国を原則停止 12/28～
2021年	1月	緊急事態宣言（2回目）1/14～2/28	緊急事態宣言（2回目）1/8～3/21	
	2月			
	3月			
	4月	まん延防止等重点措置 4/12～4/24	まん延防止等重点措置 4/12～4/24	
	5月	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20	緊急事態宣言（3回目）4/25～6/20	
	6月			
	7月	まん延防止等重点措置 6/21～7/11	まん延防止等重点措置 6/21～7/11	
	8月	まん延防止等重点措置 8/2～8/19	緊急事態宣言（4回目）7/12～9/30	
	9月	緊急事態宣言（4回目）8/20～9/30		
	10月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10/22～2/1 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止		
	11月		KYOTOagain! 11/1～12/31	外国人の新規入国を条件付きで解禁 11/8～
	12月			外国人の新規入国を原則停止 11/30～
2022年	1月	まん延防止等重点措置 1/27～3/21	まん延防止等重点措置 1/21～3/21	
	2月			
	3月			観光目的以外の外国人の新規入国を容認 日本人を含む入国上限 1日5,000人に 3/1～
	4月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3/22～10/10 ※GW（4/30～5/8）を除く ※6/1～近隣府県民に拡大（奈良県民除く） ※7/1～奈良県民に拡大 ※7/15～9/11大阪府民は対象外 ※9/12～大阪府民に拡大		
	5月			
	6月		もっとTokyo 6/10～7/31	入国上限 1日20,000人に 6/1～ 添乗員付きパッケージツアー客の受入再開 6/10～
	7月			
	8月		京都「にち・とま」キャンペーン 8月お盆明け～10月	
	9月		もっとTokyo 9/1～ ※年末年始・GWを除く	入国上限 1日5万人に 添乗員なしのパッケージツアー受入など 9/7～
	10月	全国旅行支援（京都） 10/11～12/27	全国旅行支援（東京） 10/20～12/27	入国上限 撤廃 個人旅行者の入国解禁など 10/11～
	11月			
	12月			
2023年	1月	全国旅行支援（京都） 1/10～6/30 ※GW期間を除く	全国旅行支援（東京） 1/10～6/30 ※GW期間を除く	
	2月			
	3月			
	4月			
	5月			
	6月			

出所) 京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP、きょうと魅力再発見旅プロジェクト HP、ただいま東京プラス H P等を参考に京都市観光協会で作成

調査概要	5
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
ホテル統計	8
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比（単位 %）.....	13
(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人の前月比、2019年同月比.....	14
(7) 平均客室単価および客室収益指数.....	15
7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	15
7-2. 平均客室単価の2019年同月比推移と為替の影響.....	16
7-3. 2023年3月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	16
旅館統計	18
(1) 主要指標の一覧.....	18
(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移.....	19
(3) 月20日以上休業した施設の割合.....	20
市場環境全般	21
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	21
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	23
2-1. 日本人の訪問意向.....	23
2-2. 外国人の国際旅行意向.....	24
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	25
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	26
4-1. 市内の日本人来街者数の実績.....	26
4-2. 年代別の分布.....	27
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	28
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	29
(7) 為替レートの推移.....	30
京都111ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2023年3月）.....	31

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2023 年 3 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	111	19,333	26	670
市内全体 ^{※1}	283	37,268	367	5,311
カバー率	39.2%	51.9%	7.1%	12.6%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年と異なる。
- ※3 P16 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合
 販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」… 「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」… 「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」… 「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」… 「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2023 年 3 月 1 日～3 月 31 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 3 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 3 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 3 月 21 日～31 日の期間（11 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室

客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2023 年 3 月の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31 日間)	20 日以上 ～31 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.8%)	109 (98.2%)
旅館施設数	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)	6 (23.1%)	18 (69.2%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>京都市観光協会公式 HP https://www.kyokanko.or.jp/dashboard 申込フォームより必要事項をご記入の上、ご利用ください</p> 
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率の月次推移 ● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業済・開業予定の 宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）
<p>分析画面のイメージ</p>	 <p>京都観光データダッシュボード 延べ宿泊数</p> <p>このページでは、公益社団法人京都市観光協会および公益財団法人京都観光交流センターが保有する「京都市観光協会データ月報」に掲載しているデータをベースに、閲覧・加工が可能な形式でご利用いただけます。データを引用いただく際には、必ず出典を明記いただくようお願いいたします。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P16のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。
- ご協力いただいている本調査対象ホテルには、エリア・客室数・ADRなどに分類集計したデータ、日毎稼働率の実績・予約データ(いずれも非公開)を毎月ご提供しております。調査参画をご希望の場合は、下記までお問合せください。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2023年 3月	2023年 2月	前月 伸率・差	2022年 3月	前年同月 伸率・差	2019年 3月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2023年 3月	2023年 2月	—	2022年 3月	—	2020年 3月	—
調査対象施設数	111	110	—	111	—	59	—
販売可能客室数	599,216 室	532,170 室	△12.6%	562,841 室	△6.5%	386,415 室	△55.1%
稼働客室数	467,452 室	335,558 室	△39.3%	254,186 室	△83.9%	328,529 室	△42.3%
客室稼働率	78.0 %	63.1 %	△14.9pts	45.2 %	△32.8pts	85.0 %	▼7.0pts
日本人延べ宿泊数	522,599 泊	411,728 泊	△26.9%	418,888 泊	△24.8%	318,183 泊	△64.2%
外国人延べ宿泊数	313,203 泊	147,869 泊	△111.8%	2,440 泊	△12,736.2%	285,724 泊	△9.6%
総延べ宿泊数	835,802 泊	559,597 泊	△49.4%	421,328 泊	△98.4%	603,907 泊	△38.4%
外国人比率	37.5 %	26.4 %	△11.1pts	0.6 %	△36.9pts	47.3 %	▼9.8pts
1部屋当たり宿泊客数	1.79 人	1.67 人	△0.12 人	1.66 人	△0.13 人	1.84 人	▼0.05 人
1人当たり宿泊日数	1.90 泊	1.84 泊	△0.06 泊	1.69 泊	△0.21 泊	1.75 泊	△0.15 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2023年 3月	2023年 2月	前月 伸率・差	2022年 3月	前年同月 伸率・差	2019年 3月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2023年 3月	2023年 2月	—	2022年 3月	—	2020年 3月	—
調査対象施設数	45	45	—	45	—	45	—
販売可能客室数	335,978 室	302,355 室	△11.1%	332,474 室	△1.1%	334,056 室	△0.6%
稼働客室数	263,843 室	187,600 室	△40.6%	144,918 室	△82.1%	296,824 室	▼11.1%
客室稼働率	78.5 %	62.0 %	△16.5pts	43.6 %	△34.9pts	88.9 %	▼10.4pts
日本人延べ宿泊数	305,861 泊	223,581 泊	△36.8%	239,937 泊	△27.5%	300,566 泊	△1.8%
外国人延べ宿泊数	165,428 泊	78,768 泊	△110.0%	1,287 泊	△12,753.8%	247,798 泊	▼33.2%
総延べ宿泊数	471,289 泊	302,349 泊	△55.9%	241,224 泊	△95.4%	548,364 泊	▼14.1%
外国人比率	35.1 %	26.1 %	△9.0pts	0.5 %	△34.6pts	45.2 %	▼10.1pts
1部屋当たり宿泊客数	1.79 人	1.61 人	△0.17 人	1.67 人	△0.12 人	1.85 人	▼0.06 人
1人当たり宿泊日数	1.83 泊	1.70 泊	△0.12 泊	1.60 泊	△0.13 泊	1.74 泊	△0.09 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

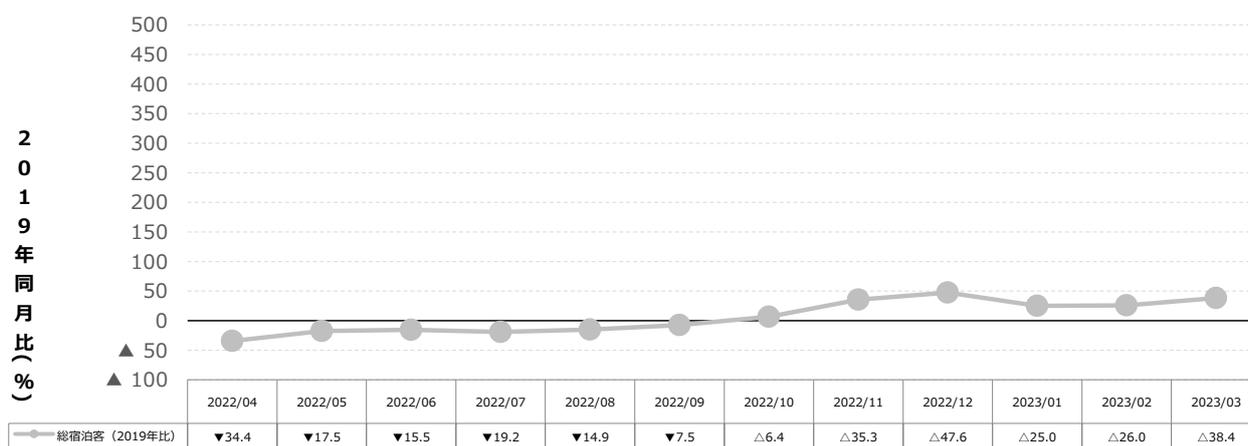
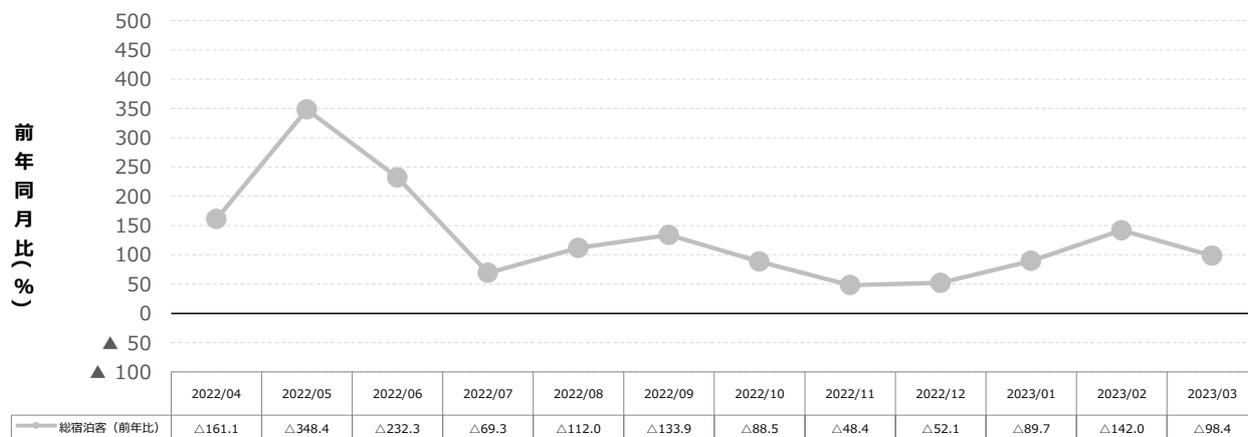
年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△6.0	△89.8	△11.1	49.9	43.9	22.5
	2	54.3	49.2	59.9	▼28.7	△27.8	▼14.0	28.5	28.3	13.0
	3	29.6	31.6	35.9	▼64.2	▼33.9	▼53.2	14.2	15.8	4.7
	4	6.1	6.6	17.2	▼94.8	▼89.8	▼80.9	4.2	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼96.0	▼92.2	▼84.9	0.8	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼86.8	▼76.7	▼68.9	0.7	2.4	1.3
	7	20.0	20.7	32.5	▼74.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	23.4	22.1	34.7	▼70.2	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	32.6	30.6	40.3	▼55.5	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	40.6	38.1	48.5	▼41.4	▼26.3	▼35.2	0.4	0.9	0.8
	11	63.3	57.3	52.8	▼9.9	△8.6	▼30.5	0.6	1.2	1.3
	12	39.0	36.9	42.5	▼37.8	▼19.7	▼40.9	0.7	1.1	1.8
2021	1	13.4	14.4	26.2	▼79.2	▼77.3	▼59.9	1.6	2.2	2.6
	2	19.7	19.2	30.5	▼61.8	▼64.9	▼52.9	0.6	0.8	1.2
	3	31.4	32.1	40.2	△25.8	△2.4	△14.0	1.3	2.1	1.0
	4	21.1	20.9	35.8	△384.9	△228.3	△31.2	0.7	0.8	1.0
	5	14.0	13.5	30.1	△360.7	△194.4	△63.0	0.6	0.8	1.2
	6	19.7	18.4	32.4	△92.7	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.1	28.7	43.4	△87.7	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.6	25.2	40.5	△34.4	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.1	24.2	35.2	▼13.1	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	38.8	34.1	46.7	▼2.9	▼19.0	▼2.6	0.6	0.8	0.9
	11	58.9	55.4	54.1	△1.6	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.2	48.2	54.1	△55.6	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.3	29.1	39.2	△187.2	△104.3	△64.5	0.4	0.6	0.8
	2	31.2	27.9	38.4	△99.0	△43.7	△32.0	0.4	0.6	0.9
	3	45.2	41.3	47.5	△54.0	△34.4	△22.6	0.6	1.1	1.0
	4	47.1	42.7	50.5	△161.1	△111.3	△49.9	1.0	1.0	1.6
	5	49.9	45.9	51.2	△348.4	△272.9	△79.4	1.2	1.6	1.8
	6	51.0	46.3	53.3	△232.3	△189.3	△75.9	1.7	1.5	1.8
	7	47.2	44.8	54.8	△69.3	△75.2	△33.2	2.4	2.1	1.7
	8	49.2	46.5	57.9	△112.0	△99.4	△53.2	3.5	2.4	1.5
	9	54.4	52.1	57.1	△134.0	△144.6	△75.7	3.9	3.1	2.1
	10	63.7	57.6	61.5	△88.5	△94.6	△40.2	13.7	10.4	4.8
	11	80.2	71.0	66.1	△48.4	△48.5	△26.8	18.3	17.3	8.3
	12	73.4	63.7	63.3	△138.0	△49.7	△20.3	24.7	22.5	12.8
2023	1	55.2	46.4	53.6	△89.7	△68.3	△38.9	30.8	26.8	15.3
	2	63.1	-	-	△142.0	-	-	26.4	-	-
	3	78.0	-	-	△98.4	-	-	37.5	-	-

注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

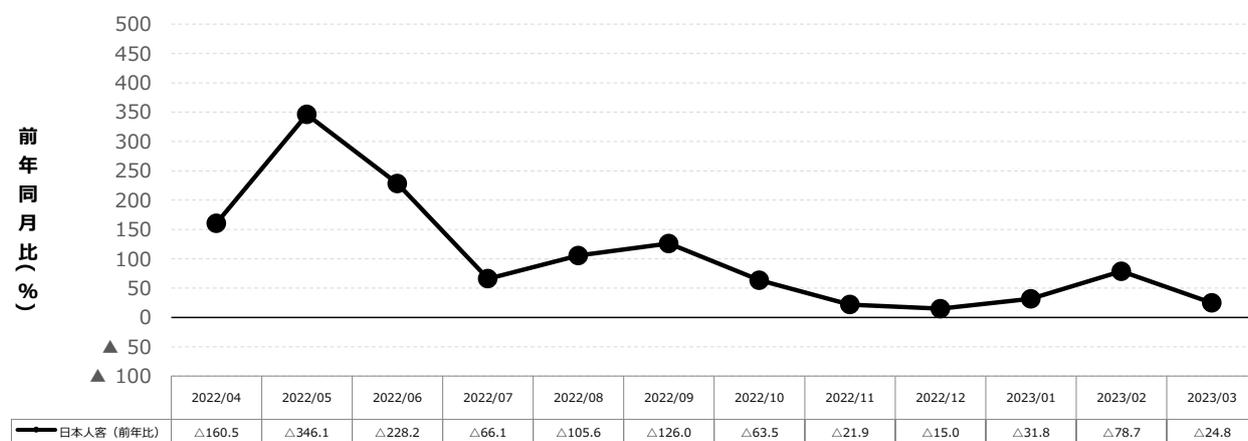
注) 過去の調査回答値に誤りがあった為、ホテル統計の各項目の値について発表当時の値から訂正しております

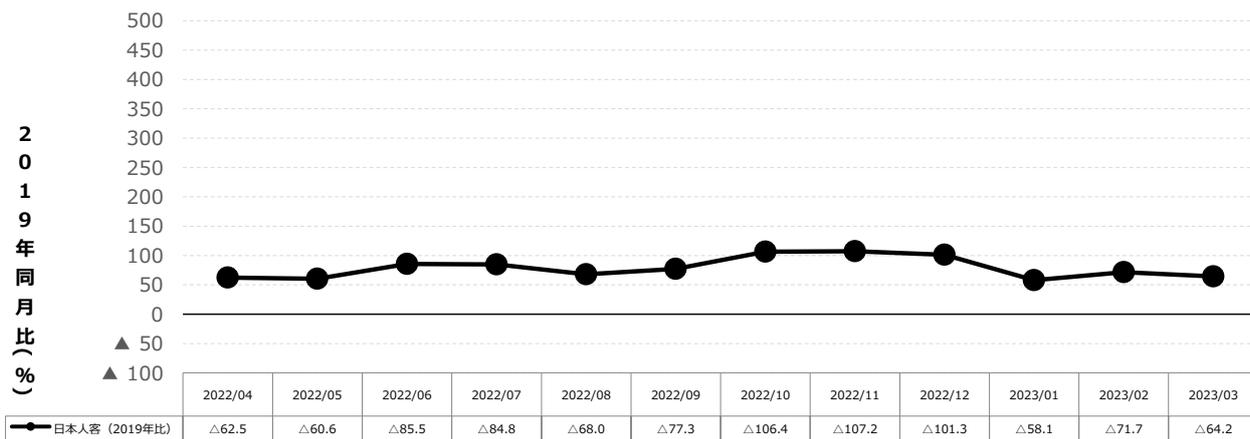
(2) 延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比の推移

延べ宿泊数（総宿泊客）の前年同月比・2019年同月比

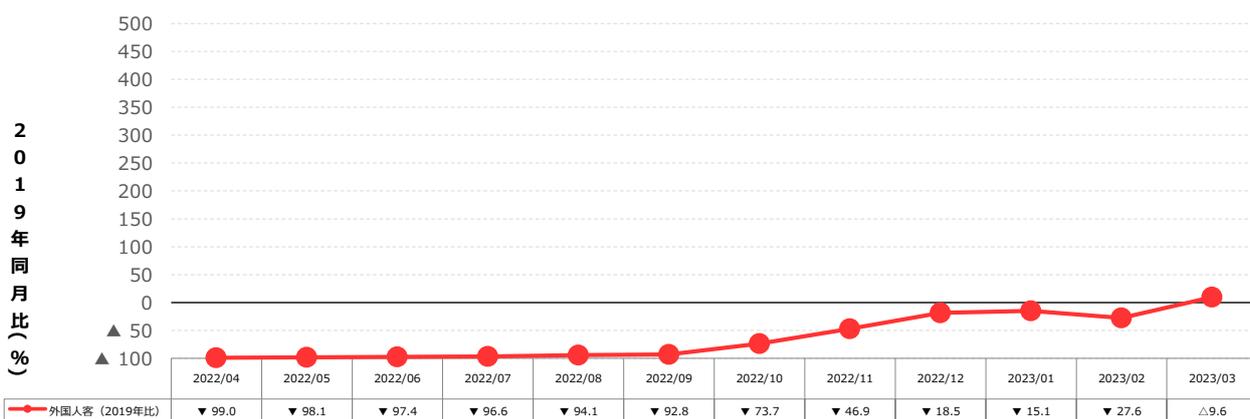
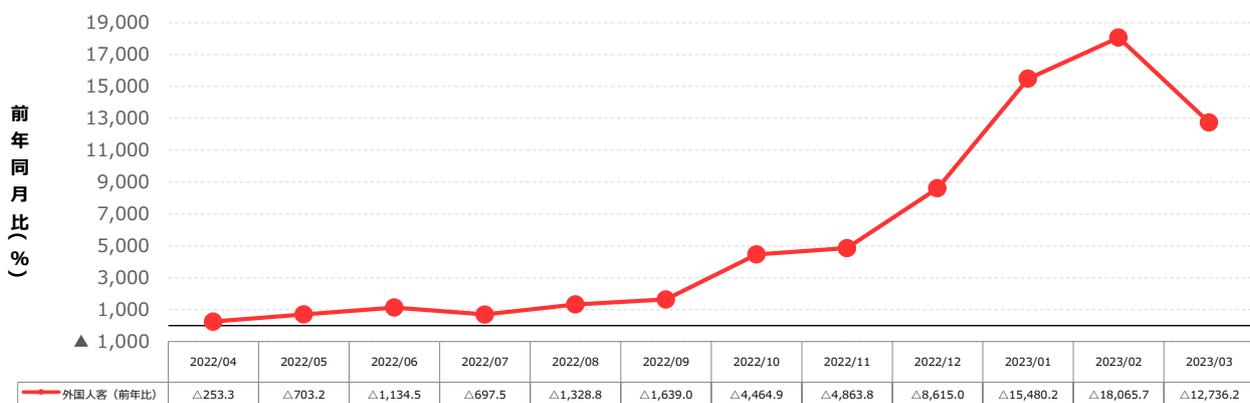


延べ宿泊数（日本人客）の前年同月比・2019年同月比





延べ宿泊数（外国人客）の前年同月比・2019年同月比

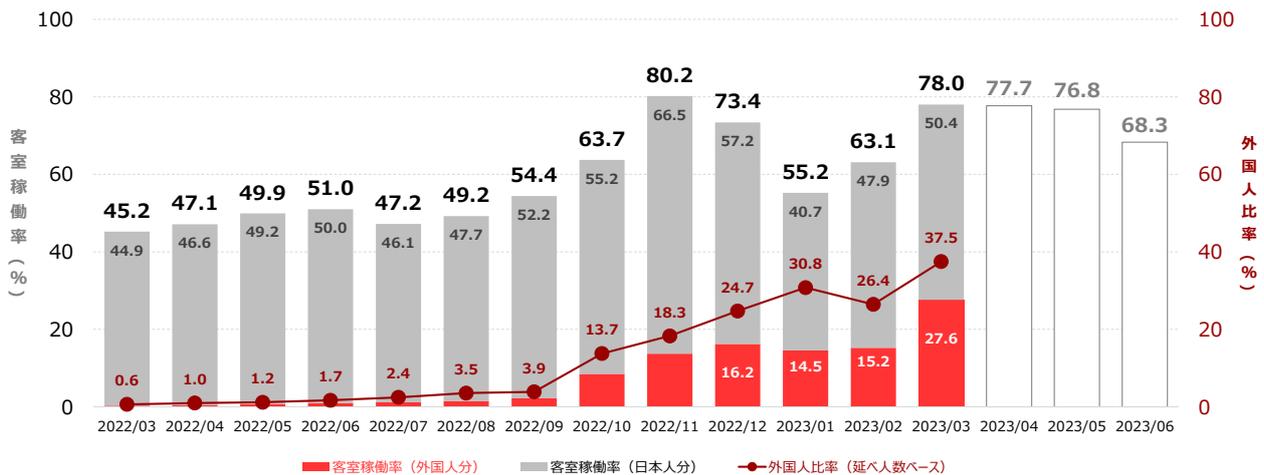


(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 京都市内主要ホテル 111 施設における 2023 年 3 月の客室稼働率は 78.0%となった。前月（2 月）の 63.1%からは 14.9 ポイント増、前年同月の 45.2%からは 32.8 ポイント増となった。インバウンドの回復や「全国旅行支援」の下支えに加えて、桜の開花が早まったことで、コロナ禍において最高値となった 2022 年 11 月の 80.2%に迫る高稼働となった。ただし、中国本土からの需要回復が遅れているため、コロナ禍前である 2019 年同月の 85.0%には届かなかった。
- 3 月時点の今後の客室稼働率の予測値は、4 月が 77.7%、5 月が 76.8%、6 月が 68.3%となった（コロナ禍前の同時期の稼働率は、2019 年 4 月 89.9%、2019 年 5 月 83.1%、2019 年 6 月 79.8%）。今年は桜の開花が観測史上 2 番目に早かったことで、4 月に入ってからの花見需要が減少し、例年よりも 4 月の稼働率はやや低くなる見込みである。また、入国制限緩和を待ちわびていた訪日客の需要（中国本土を除く）もこの春で一旦ピークを迎えるものと思われる。今後は人手不足を解消しつつ、より質の高い体験を提供できる体制や環境整備に注力していく必要がある。

なお、中国本土との間での出入国制限については、日本側では 4 月 5 日から条件付きで陰性証明を不要にするなど緩和されたが、現時点では、中国からの訪日団体旅行は解禁されていない。定期航空路線の回復も限定的であるため、中国本土からの需要の回復の見通しは不透明である。

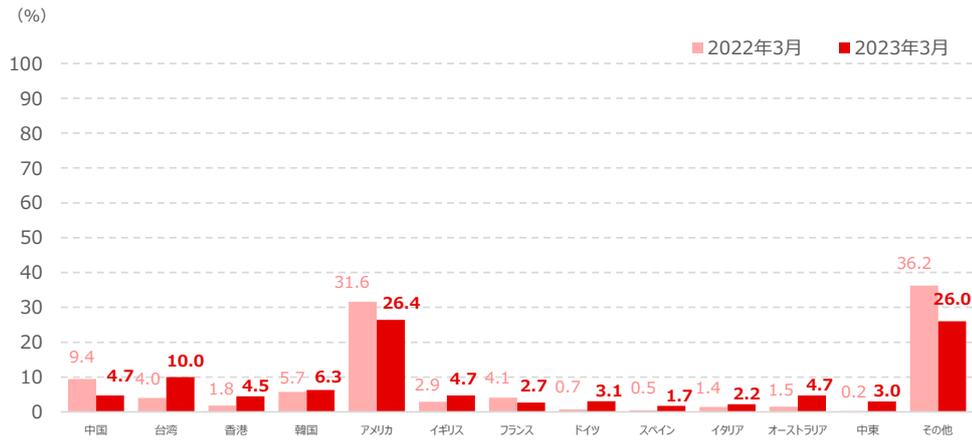
京都市内主要ホテルにおける客室稼働率の推移



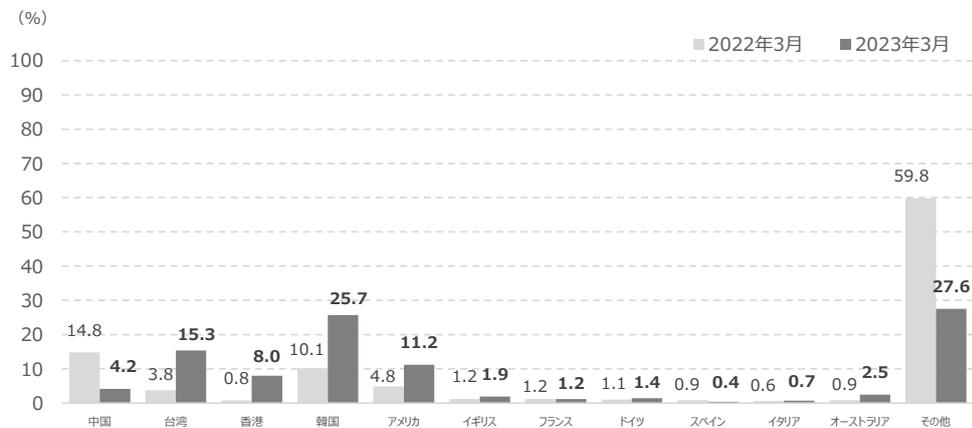
注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1 か月後」「2 か月後」「3 か月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出しています。

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2020 年以前の値について発表当時の値から訂正しております。

(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数) 出典：日本政府観光局 (JNTO)



(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比・2019 年同月比 (単位 %)

	京都主要ホテル		京都主要ホテル (2019 年から調査対象施設のみ)		訪日外客 (JNTO)	
	前年同月比	2019 年同月比	前年同月比	2019 年同月比	前年同月比	2019 年同月比
中国	△ 6,313.5	▼ 77.8	△ 13,331.5	▼ 88.0	△ 672.4	▼ 89.0
台湾	△ 32,110.3	△ 24.4	△ 143,208.3	▼ 22.2	△ 11,056.0	▼ 30.7
香港	△ 31,952.3	△ 38.1	△ 51,360.0	▼ 12.6	△ 28,880.0	▼ 15.5
韓国	△ 14,205.0	△ 61.0	△ 12,725.4	▼ 20.2	△ 6,867.2	▼ 20.3
アメリカ	△ 10,614.1	△ 65.5	△ 8,402.4	△ 3.7	△ 6,243.8	△ 15.0
イギリス	△ 20,850.7	△ 26.8	△ 28,544.8	▼ 16.6	△ 4,250.0	▼ 9.9
フランス	△ 8,221.0	▼ 2.6	△ 11,583.9	▼ 46.3	△ 2,550.0	▼ 27.9
ドイツ	△ 54,438.9	△ 23.3	△ 42,064.3	△ 0.6	△ 3,600.0	▼ 9.6
スペイン	△ 43,016.7	▼ 20.1	△ 44,412.5	▼ 37.9	△ 1,166.7	▼ 14.8
イタリア	△ 20,085.3	▼ 0.5	△ 13,360.7	▼ 32.2	△ 3,075.0	▼ 15.1
オーストラリア	△ 40,602.8	△ 18.5	△ 73,020.0	▼ 30.9	△ 7,433.3	△ 2.3
中東	△ 155,633.3	△ 48.4	△ 109,200.0	△ 11.2	未発表	未発表

(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人の前月比、2019年同月

- 京都市内主要ホテル 111 施設における 2023 年 3 月の外国人宿泊客実人数は 129,946 人となり、前月（2 月）の 64,192 人から 102.4% 増となった（ただし、調査対象施設が異なる為、比較には留意が必要である。また、本調査には日本在住外国人も含まれている）。
- JNTO が発表した訪日外国人数は約 181 万人と前月比で 23.2% 増となった。訪日外国人数と京都市内での外国人実宿泊者数の前月比を比較すると、京都市内での増加率が顕著であり、桜の開花シーズンは京都滞在が選ばれやすい状況にあったといえる。

外国人宿泊者数（実人数）、訪日外国人数の比較

	調査施設数	外国人宿泊客 実人数※	前月比	2019年 同月比	訪日外国人数 (JNTO)	前月比	2019年 同月比
2022 1月	101	446	-66.9%	-99.5%	17,800	47.1%	-99.3%
2022 2月	104	417	-6.5%	-99.6%	16,700	-6.2%	-99.4%
2022 3月	109	1,559	273.9%	-98.8%	66,100	295.8%	-97.6%
2022 4月	108	1,658	6.4%	-98.9%	139,500	111.0%	-95.2%
2022 5月	109	2,313	39.5%	-98.1%	147,000	5.4%	-94.7%
2022 6月	108	2,848	23.1%	-98.0%	120,400	-18.1%	-95.8%
2022 7月	111	4,476	57.2%	-96.9%	144,500	20.0%	-95.2%
2022 8月	111	4,574	2.2%	-96.5%	169,800	17.5%	-93.3%
2022 9月	114	6,841	49.6%	-94.4%	206,500	21.6%	-90.9%
2022 10月	116	29,772	335.2%	-79.1%	498,600	141.5%	-80.0%
2022 11月	112	52,220	75.4%	-53.5%	934,500	87.4%	-61.7%
2022 12月	115	71,508	36.9%	-19.0%	1,370,000	46.6%	-45.8%
2023 1月	115	70,608	-1.3%	-20.7%	1,497,300	9.3%	-44.3%
2023 2月	110	64,192	-9.1%	-34.5%	1,475,300	-1.5%	-43.4%
2023 3月	111	129,946	102.4%	0.9%	1,817,500	23.2%	-34.2%

出典) 日本政府観光局 (JNTO)

(7) 平均客室単価および客室収益指数

7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 19,754 円となり、前年同月の 13,758 円からは 43.6%増、2019 年同月の 17,185 円からは 14.9%増となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 15,408 円となり、前年同月の 6,219 円から 147.8%増、2019 年同月の 14,607 円からは 5.5%増となった。
- 平均客室単価、客室収益指数ともに 2019 年同月を上回り、コロナ禍での最高値を更新した。宿泊需要の高まりに応じた価格設定や、人件費・原材料費高騰などに対応した価格設定をとる施設が増えていると考えられる。

月別の客室平均単価

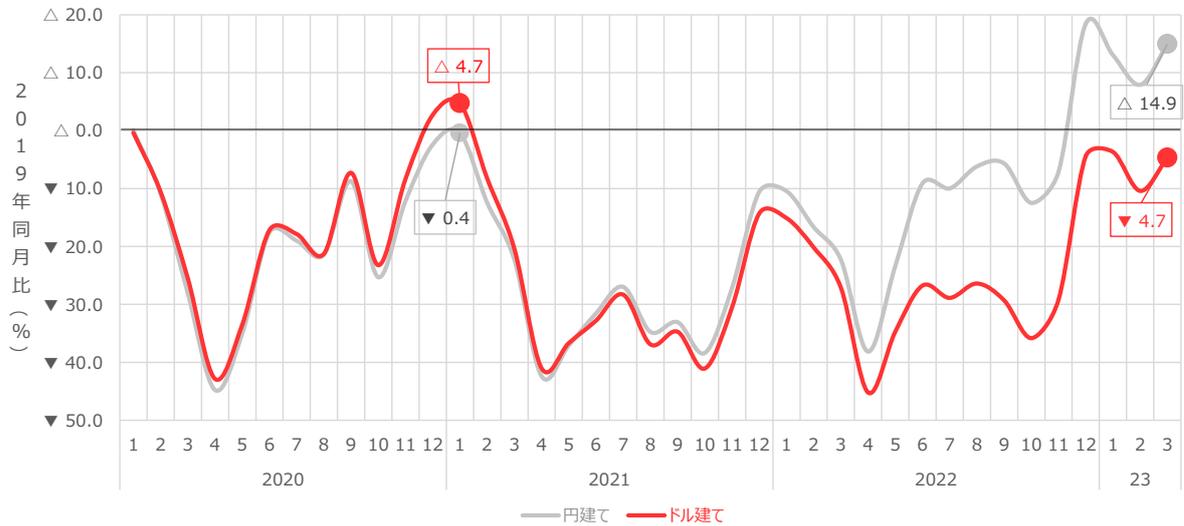
		本年（円）	前年（円）	前年比（%）	2019年（円）	2019年比（%）
2022年	4月	13,818	12,554	△ 10.1	22,341	▼ 38.1
2022年	5月	13,269	10,365	△ 28.0	17,318	▼ 23.4
2022年	6月	11,981	9,646	△ 24.2	13,181	▼ 9.1
2022年	7月	12,571	10,226	△ 22.9	13,966	▼ 10.0
2022年	8月	12,981	9,953	△ 30.4	13,838	▼ 6.2
2022年	9月	12,427	9,351	△ 32.9	13,175	▼ 5.7
2022年	10月	14,647	11,097	△ 32.0	16,739	▼ 12.5
2022年	11月	18,746	15,104	△ 24.1	20,186	▼ 7.1
2022年	12月	16,376	13,162	△ 24.4	13,825	△ 18.5
2023年	1月	14,365	12,064	△ 19.1	12,712	△ 13.0
2023年	2月	13,626	10,204	△ 33.5	12,628	△ 7.9
2023年	3月	19,754	13,758	△ 43.6	17,185	△ 14.9

月別の客室収益指数

		本年（円）	前年（円）	前年比（%）	2019年（円）	2019年比（%）
2022年	4月	6,508	2,649	△ 145.7	20,085	▼ 67.6
2022年	5月	6,621	1,451	△ 356.3	14,391	▼ 54.0
2022年	6月	6,110	1,900	△ 221.6	10,518	▼ 41.9
2022年	7月	5,934	3,078	△ 92.8	10,768	▼ 44.9
2022年	8月	6,387	2,647	△ 141.2	11,499	▼ 44.5
2022年	9月	6,760	2,478	△ 172.8	10,922	▼ 38.1
2022年	10月	9,330	4,306	△ 116.7	14,412	▼ 35.3
2022年	11月	15,034	8,896	△ 69.0	17,844	▼ 15.7
2022年	12月	12,020	7,042	△ 70.7	10,521	△ 14.2
2023年	1月	7,929	3,897	△ 103.5	8,339	▼ 4.9
2022年	2月	8,598	3,184	△ 170.1	9,913	▼ 13.3
2022年	3月	15,408	6,219	△ 147.8	14,607	△ 5.5

7-2. 平均客室単価の2019年同月比推移と為替の影響

- 2023年3月の平均客室単価の2019年同月比は、日本円建てで計算すると14.9%増となった。しかしながら、米国ドル建てで換算した場合は4.7%減と、コロナ禍前の水準を下回っている。入国規制緩和にともない、外国人観光客による宿泊需要が増加しつつあるが、日本人客と外国人客で客室価格に対する評価が変わる（外国人客にとっては、コロナ禍前よりも割安に感じる状態が続いている）ことに留意が必要である。



7-3. 2023年3月の主要都市別主要経営指標 (出典: STR)

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 26 施設における 3 月の稼働率は 55.8%となり、前月（2 月）の 41.3%から 14.5 ポイント増、前年同月の 27.9%から 27.9 ポイント増、コロナ禍前である 2019 年同月の 57.2%から 1.4 ポイント減となった。「全国旅行支援」の下支えやインバウンドの回復などにより、2019 年当時と同水準となっている。
- 外国人比率は 30.1%と前月の 19.1%を大幅に上回り、2019 年当時と同水準となっている。一部施設では、コロナ禍前より外国人宿泊客の国・地域の幅が広がり、2 食付きでの宿泊も増加している。旅館での食事を文化体験の一つと捉えて利用されている状況もあると思われる。

旅館統計

	2023年3月	2023年2月	前月比・差	2022年3月	前年同月比・差	2019年3月	2019年同月比・差
調査対象施設数	26	25		30		26	
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	19,317	15,667	△ 23.3%	16,098	△ 20.0%	18,318	△ 5.5%
稼働客室数 (月間)	10,779	6,475	△ 66.5%	4,485	△ 140.3%	10,484	△ 2.8%
客室稼働率	55.8%	41.3%	△ 14.5	27.9%	△ 27.9	57.2%	▼ 1.4
総延べ宿泊数	26,854	19,159	△ 40.2%	17,798	△ 50.9%	28,862	▼ 7.0%
総実宿泊客数	18,631	12,842	△ 45.1%	9,674	△ 92.6%	19,856	▼ 6.2%
一部屋当たり客数	2.49	2.96	▼ 0.47	3.97	▼ 1.48	2.75	▼ 0.26
一人当たり宿泊日数	1.44	1.49	▼ 0.05	1.84	▼ 0.40	1.45	▼ 0.01
日本人延べ宿泊数	18,767	15,503	△ 21.1%	17,771	△ 5.6%	19,701	▼ 4.7%
日本人実宿泊客数	13,301	10,148	△ 31.1%	9,647	△ 37.9%	13,848	▼ 4.0%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.41	1.53	▼ 0.12	1.84	▼ 0.43	1.42	▼ 0.01
外国人延べ宿泊数	8,087	3,656	△ 121.2%	27	△ 29,851.9%	9,161	▼ 11.7%
外国人実宿泊客数	5,330	2,695	△ 97.8%	27	△ 19,640.7%	6,007	▼ 11.3%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.52	1.36	△ 0.16	1.00	△ 0.52	1.52	▼ 0.01
外国人比率	30.1%	19.1%	△ 11.0	0.2%	△ 30.0	31.7%	▼ 1.6
価格変動率	△ 5.4%	△ 1.3%	△ 4.1	-	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出しております。

前月（2023年2月）、前年同月(2022年3月)の値は当時の発表数値であり、調査対象施設数が異なる為、比較する際には注意が必要です。

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移

京都市内主要旅館の稼働率の推移 (%)

	2023年	2022年	2021年	2019年
1月	39.1	18.8	5.8	42.2
2月	41.3	14.9	4.3	47.1
3月	55.8	27.9	17.9	57.2
4月	-	30.4	3.9	79.2
5月	-	64.0	3.0	77.6
6月	-	62.5	11.2	69.9
7月	-	37.6	23.5	50.4
8月	-	25.8	9.0	47.3
9月	-	59.8	11.5	61.1
10月	-	60.0	45.1	70.0
11月	-	69.2	59.0	71.3
12月	-	67.3	47.7	62.9
年間		47.5	24.1	61.7

延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比

	日本人客 (前年同月比)	外国人客 (前年同月比)	総宿泊客 (前年同月比)	日本人客 (2019年同月比)	外国人客 (2019年同月比)	総宿泊客 (2019年同月比)
2022年 3月	△ 143.5%	△ 237.5%	△ 143.6%	-	-	-
2022年 4月	△ 790.4%	△ 406.3%	△ 787.0%	▼ 54.3%	▼ 99.3%	▼ 65.5%
2022年 5月	△ 8330.8%	△ 1966.7%	△ 8305.0%	△ 0.0%	▼ 98.8%	▼ 7.4%
2022年 6月	△ 1240.1%	△ 2466.7%	△ 1241.0%	▼ 0.7%	▼ 98.1%	▼ 7.4%
2022年 7月	△ 65.0%	△ 784.6%	△ 65.6%	△ 32.7%	▼ 98.8%	▼ 10.9%
2022年 8月	△ 195.6%	△ 606.3%	△ 197.5%	▼ 57.5%	▼ 98.5%	▼ 67.4%
2022年 9月	△ 2155.2%	△ 9350.0%	△ 2163.0%	△ 9.4%	▼ 95.2%	▼ 0.4%
2022年 10月	△ 30.8%	△ 19250.0%	△ 33.2%	▼ 7.5%	▼ 83.9%	▼ 14.9%
2022年 11月	△ 8.5%	△ 5435.5%	△ 16.7%	▼ 2.7%	▼ 48.5%	▼ 8.5%
2022年 12月	△ 23.0%	△ 19447.6%	△ 35.2%	▼ 9.7%	▼ 15.9%	▼ 10.3%
2023年 1月	△ 118.6%	△ 208000.0%	△ 189.8%	▼ 23.1%	▼ 56.0%	▼ 35.1%
2023年 2月	△ 267.2%	△ 36460.0%	△ 352.7%	▼ 5.3%	▼ 45.6%	▼ 17.0%
2023年 3月	△ 5.6%	△ 29851.9%	△ 50.9%	▼ 4.7%	▼ 11.7%	▼ 7.0%

注) 2019年同月比は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていません。

外国人比率

	2023年	2022年	2021年	2019年
1月	24.6%	0.0%	0.0%	36.3%
2月	19.1%	0.2%	0.5%	29.1%
3月	30.1%	0.2%	0.1%	31.7%
4月	-	0.5%	0.9%	24.9%
5月	-	0.1%	0.4%	7.5%
6月	-	0.1%	0.1%	6.9%
7月	-	0.5%	0.1%	33.2%
8月	-	1.1%	0.5%	24.1%
9月	-	0.5%	0.1%	9.4%
10月	-	1.8%	0.0%	9.7%
11月	-	7.1%	0.2%	12.7%
12月	-	9.1%	0.1%	9.7%

(3) 月20日以上休業した施設の割合

- 市内主要旅館26施設における月20日以上休業した施設の割合は3.8%となった。通常の営業状況に戻った施設が多かったが、一部の施設では改装や人手不足のために休業日を設けていた。

月20日以上休業した施設の割合

	2023年	2022年	2021年	2019年
1月	4.0%	37.9%	3.4%	0.0%
2月	8.0%	41.9%	9.7%	0.0%
3月	3.8%	23.3%	13.3%	7.7%
4月	-	14.8%	-	3.7%
5月	-	6.9%	71.9%	3.4%
6月	-	0.0%	50.0%	3.7%
7月	-	17.9%	31.3%	7.1%
8月	-	14.3%	25.0%	3.6%
9月	-	7.1%	62.5%	3.6%
10月	-	4.2%	19.4%	4.2%
11月	-	3.6%	6.9%	0.0%
12月	-	7.7%	13.8%	0.0%

注) 2021年4月は、当該項目の調査を行っていなかったため、データはありません。

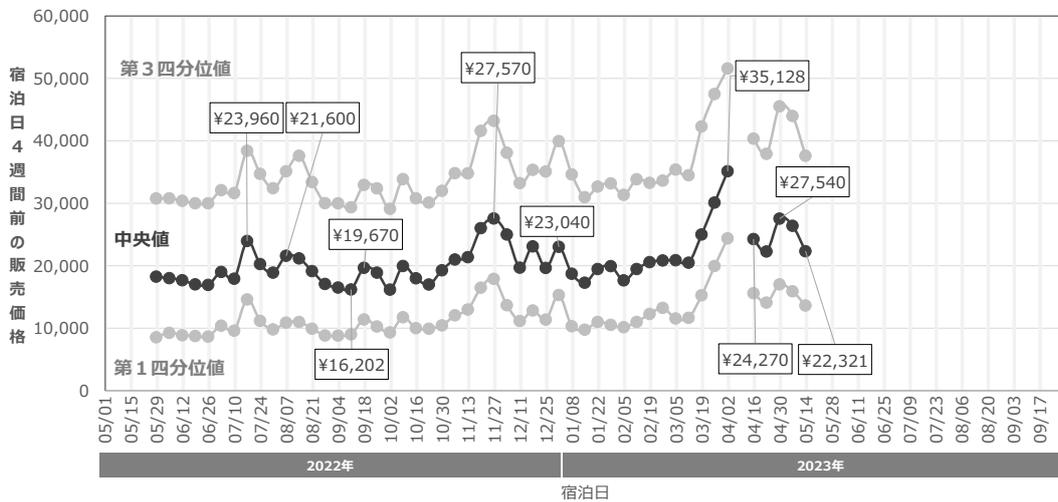
(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

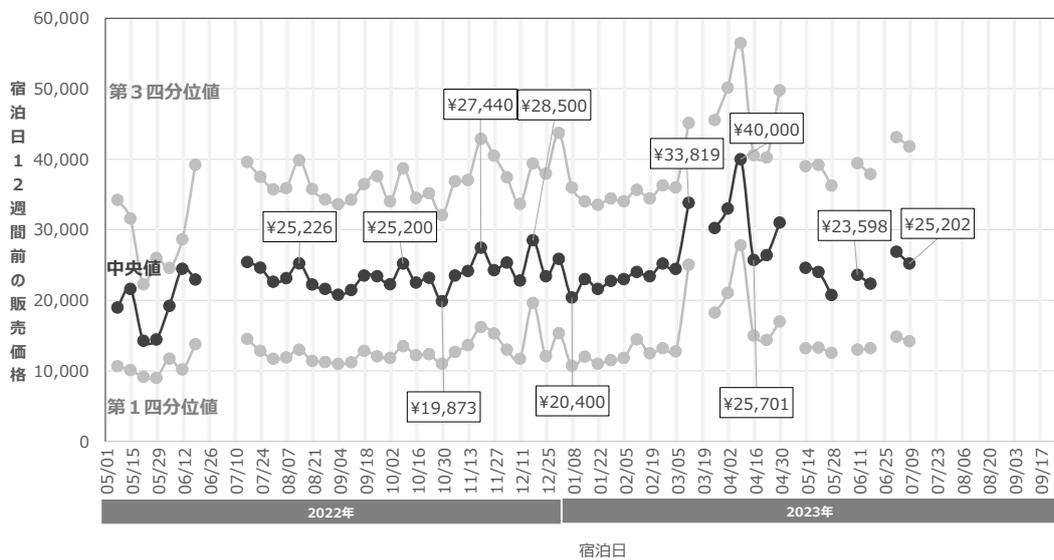
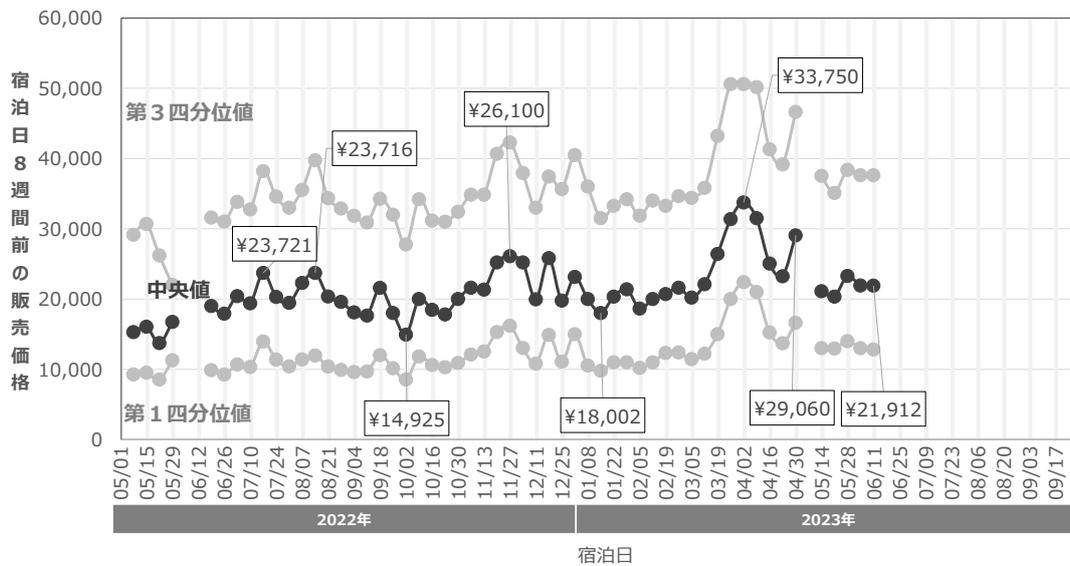
- 京都市内宿泊施設の 12 週間先までの客室販売価格は、2 万円台で推移している。

調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com およびトラベルコで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（2022 年 12 月 5 日までは Booking.com、2022 年 12 月 26 日以降はトラベルコで集計している為、調査対象施設が異なる場合があり、比較する際には注意が必要）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P16 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

- 第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75%の位置にあたる施設の価格。
- 中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50%の位置にあたる施設の価格。
- 第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25%の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移





注) 2022年4月30日~5月28日の間は、調査対象となるWEBサイトの見直しを行っていたため、前年同期比のデータが欠損しています。

検索時に指定した宿泊日	検索したタイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の中央値 (円)	前年同期比
2023/4/22		22,280	13,118	△ 69.8%
2023/4/29	宿泊日の4週間前	27,540	31,500	▼ 12.6%
2023/5/6		26,400	-	-
2023/5/13		22,321	-	-
2023/5/20		20,350	13,727	△ 48.3%
2023/5/27	宿泊日の8週間前	23,282	16,745	△ 39.0%
2023/6/3		21,933	-	-
2023/6/10		21,912	-	-
2023/6/17		22,348	22,932	▼ 2.5%
2023/6/24	宿泊日の12週間前	-	-	-
2023/7/1		26,880	-	-
2023/7/8		25,202	-	-

(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

2-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2023年3月の値は152.1（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（2月）の110.0から大幅に増加した。桜の開花シーズンとなったことで観光スポットの検索量が増えたことに加えて、京都に関わる映画・公演などの注目が集まったことで、「行こう指数」が高まった。



2023年3月に注目を集めた京都観光関連の主な番組・ニュース

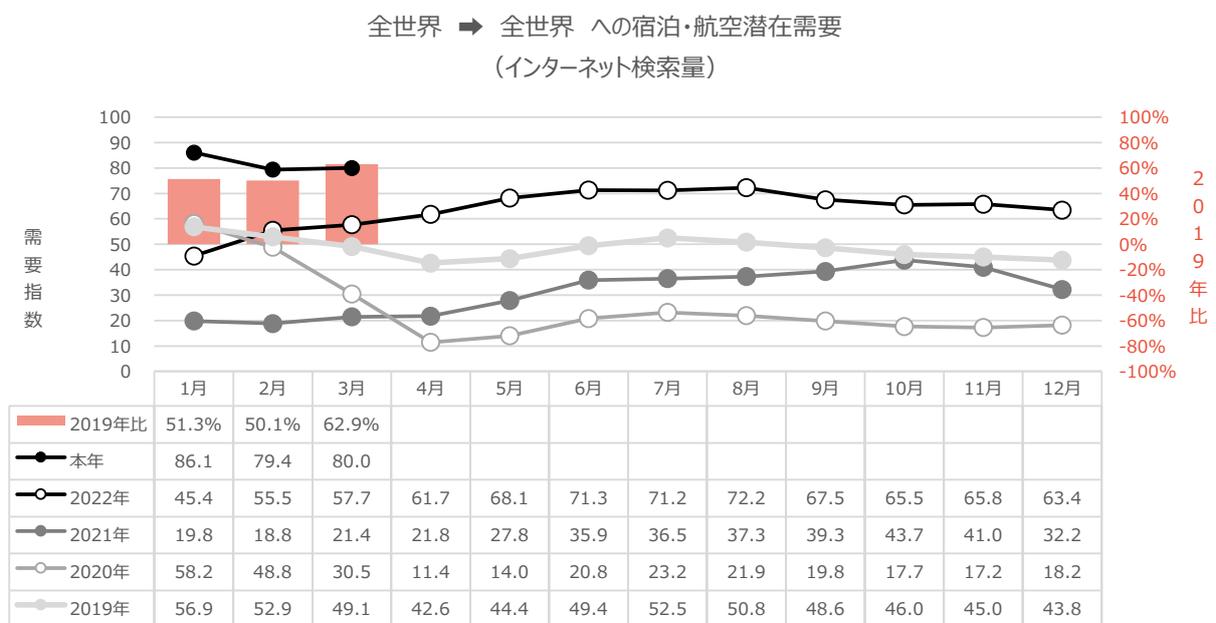
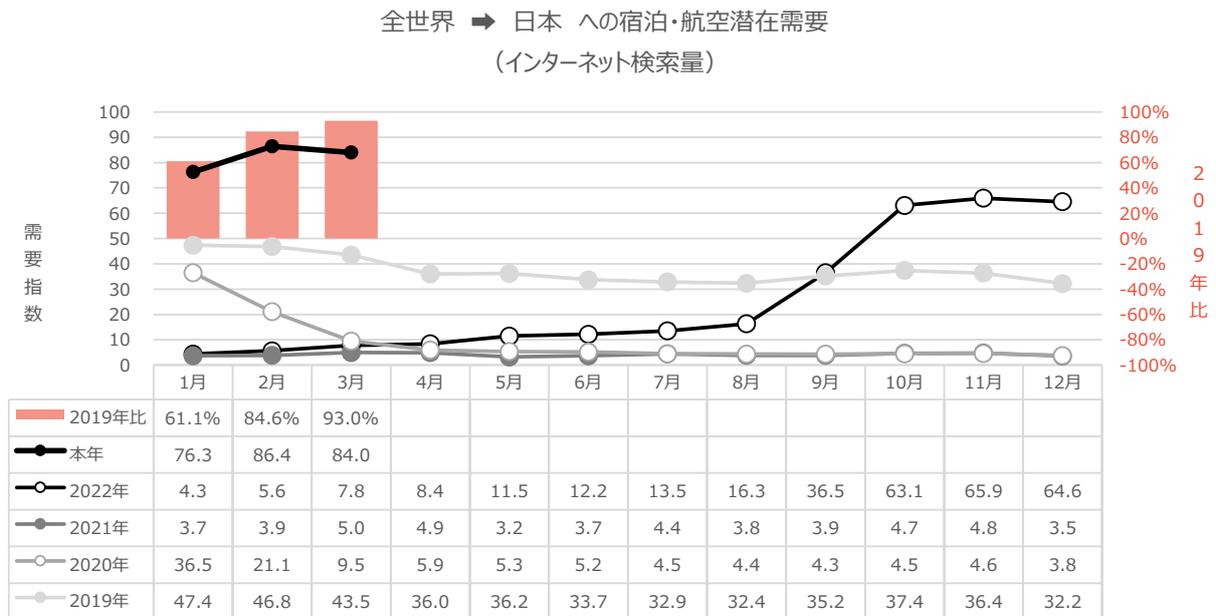
報道日時	媒体	局名・掲載媒体	番組名・記事名	内容、取材スポットなど
3/2 (木)	SNS	Twitter	京都南座 SixTONES 舞台発表	南座（6月公演）
3/3 (金)	WEB	日刊スポーツなど	生田斗真、映画「湯道」公開記念舞台挨拶	太秦・松竹撮影所
3/8 (水)	TV/SNS	フジテレビ	ホンマでっか!?TV	市内飲食店など
3/20 (月)	WEB	エル・オンライン	京都のお花見2023	清滝など
3/26 (日)	TV	NHK	どうする家康<エンディング>ツアーズ	下鴨神社（蹴鞠）
3/30 (木)	SNS	Twitter	戦国ウォークゲーム「信長の野望 出陣」どこ行きたい？	SNS キャンペーン 投稿者希望スポット

出所) VLe ライナック社 「i-Catch」、 「Destination Insights with Google」、

ヴァリューズ社 「dockpit」、当協会運営「京都観光 Navi」データを活用し独自に集計

2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google が指数化した結果によると、2023年3月は84.0となった。入国制限がほぼ全面撤廃されたことや円安の影響をうけ、コロナ禍前の2019年同月を大幅に上回り、需要指数は高水準で推移している。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2023年3月は80.0となり、コロナ禍前の2019年同月比では62.9%増となった。世界的な入国制限緩和に合わせて、需要指数は非常に高い水準を維持している。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2023年3月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、21軒開業、23軒廃業、差し引き2軒減少して、3,444軒となり、前年同月の3,567軒からは3.4%の減少となった。
- 2023年3月末時点での総客室数は58,580室となり、前年同月比0.1%の減少となった。
- 2022年度の通算新規開業数は143件、廃業数は266件となった。ホテル・旅館施設数、簡易宿所施設数はともに前年から減少した。客室数も前年比0.1%減となり、年度末時点の客室数の前年比が減少に転じるのは京都市が発表する統計を遡ることができる2014年以降では初めてである。コロナ禍前から計画されていた宿泊施設の開業が一巡し、新規開業数が落ち着いた。なお、1施設あたりの客室数は増加しており、施設の大型化が進んでいる。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館施設数	簡易宿所施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館客室数	簡易宿所客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022年度 (2023.3月末)	650	2,794	3,444	▼3.4%	143	266	42,579	16,001	58,580	▼0.1%

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館施設数	簡易宿所施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館客室数	簡易宿所客室数	総客室数	前年比
2022.3月末	680	2,887	3,567	▼5.7%	16	45	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022.4月末	676	2,889	3,565	▼5.8%	15	17	42,023	16,561	58,584	△3.2%
2022.5月末	673	2,867	3,540	▼5.9%	7	32	42,041	16,433	58,474	△2.3%
2022.6月末	672	2,851	3,523	▼5.9%	8	25	42,183	16,340	58,523	△2.0%
2022.7月末	673	2,845	3,518	▼5.7%	12	17	42,450	16,305	58,754	△2.1%
2022.8月末	675	2,834	3,509	▼5.4%	9	18	42,781	16,240	59,021	△2.3%
2022.9月末	676	2,824	3,500	▼5.1%	9	18	43,050	16,181	59,231	△2.2%
2022.10月末	677	2,831	3,508	▼4.5%	17	9	43,319	16,220	59,539	△2.7%
2022.11月末	671	2,808	3,479	▼4.9%	9	38	43,139	16,087	59,226	△1.7%
2022.12月末	669	2,809	3,478	▼4.1%	16	17	43,214	16,091	59,305	△1.9%
2023.1月末	657	2,804	3,461	▼4.2%	9	26	42,638	16,061	58,699	△0.2%
2023.2月末	653	2,793	3,446	▼4.2%	11	26	42,577	15,997	58,574	▼0.6%
2023.3月末	650	2,794	3,444	▼3.4%	21	23	42,579	16,001	58,580	▼0.1%

出所)京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注)客室数は年度末(毎年3月末)時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出しています。

(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

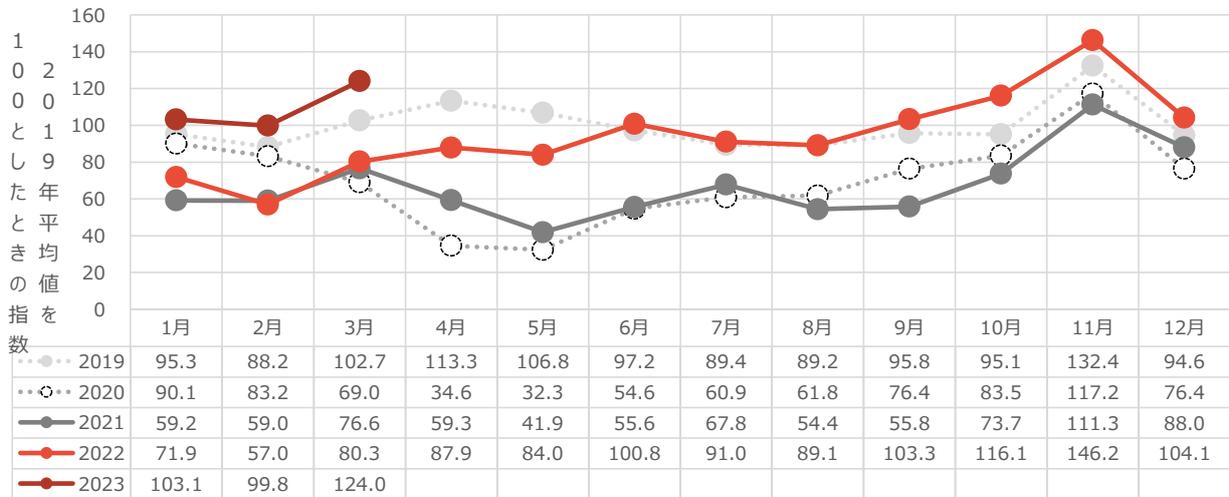
4-1. 市内の日本人来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における日本人来街者数[※]を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

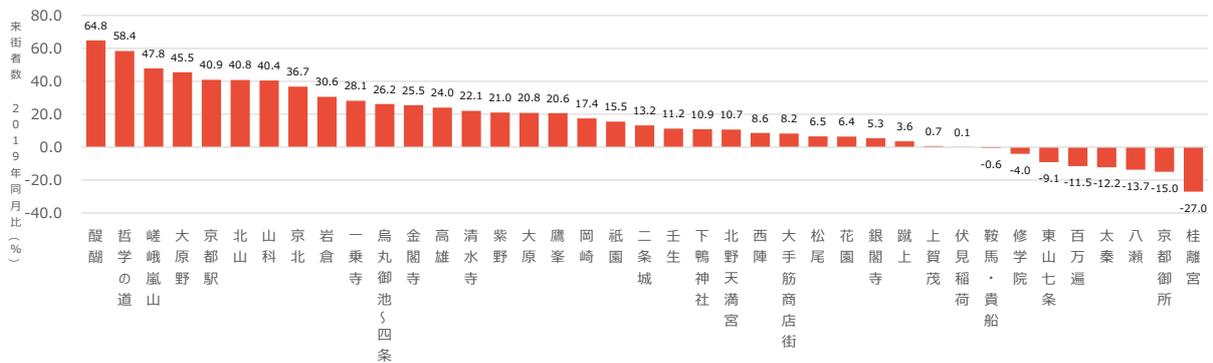
- 2023 年 3 月の来街者指数は 124.0（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 80.3 を 43.7 ポイント上回った。また、コロナ禍前である 2019 年同月の 102.7 を上回った。
- 地点別の指数をみると、桜の名所があるエリアで来街者数が 2019 年同月を上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 日本人来街者数 2019年同月比



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

2022 年 6 月分から上記システムの集計精度が高まった為、過去のデータとの単純比較はできません。

4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数の前年同月比は、ワクチン接種等により感染不安・重症化不安が和らいだことや「全国旅行支援」があったため、全年代で増加した。特に70代以上の増加が顕著である。
- 年代別構成比での60代以上が占める割合は31.1%と、2022年11月以来4か月ぶりに30%を上回った。

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2022	3	△ 11.3%	△ 7.2%	△ 10.0%	△ 7.6%	△ 11.1%	△ 11.7%
2022	4	△ 30.3%	△ 37.3%	△ 39.3%	△ 38.7%	△ 55.3%	△ 76.1%
2022	5	△ 103.3%	△ 120.7%	△ 124.7%	△ 115.9%	△ 145.6%	△ 195.8%
2022	6	△ 105.4%	△ 115.6%	△ 97.8%	△ 100.1%	△ 114.9%	△ 143.6%
2022	7	△ 51.2%	△ 53.6%	△ 51.9%	△ 50.5%	△ 58.3%	△ 47.2%
2022	8	△ 79.8%	△ 77.4%	△ 82.1%	△ 75.9%	△ 70.4%	△ 68.8%
2022	9	△ 127.0%	△ 110.8%	△ 105.8%	△ 98.3%	△ 101.7%	△ 103.1%
2022	10	△ 74.4%	△ 68.0%	△ 61.0%	△ 57.5%	△ 61.2%	△ 68.9%
2022	11	△ 42.8%	△ 41.0%	△ 33.4%	△ 31.8%	△ 31.8%	△ 37.2%
2022	12	△ 27.8%	△ 22.3%	△ 20.8%	△ 17.8%	△ 19.8%	△ 17.5%
2023	1	△ 52.1%	△ 48.7%	△ 43.3%	△ 36.7%	△ 44.7%	△ 47.4%
2023	2	△ 76.5%	△ 73.6%	△ 80.0%	△ 95.4%	△ 54.4%	△ 134.9%
2023	3	△ 56.4%	△ 46.4%	△ 51.2%	△ 64.8%	△ 32.5%	△ 107.3%

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2022	3	21.1%	15.4%	18.2%	16.0%	15.2%	14.1%
2022	4	19.0%	15.9%	17.3%	15.3%	16.6%	15.8%
2022	5	20.1%	17.1%	17.1%	15.0%	16.0%	14.6%
2022	6	19.9%	17.3%	16.9%	15.0%	15.9%	15.1%
2022	7	21.9%	17.6%	17.9%	15.3%	15.1%	12.2%
2022	8	24.5%	17.8%	19.3%	15.1%	13.1%	10.2%
2022	9	24.0%	17.6%	17.1%	14.7%	14.2%	12.3%
2022	10	20.7%	16.6%	16.5%	14.9%	15.6%	15.7%
2022	11	19.6%	15.6%	15.7%	14.6%	16.8%	17.7%
2022	12	22.1%	17.7%	17.6%	14.6%	14.6%	13.4%
2023	1	23.3%	18.7%	18.4%	14.7%	13.6%	11.4%
2023	2	22.1%	15.9%	17.7%	17.2%	12.1%	14.9%
2023	3	20.8%	14.2%	17.3%	16.7%	12.7%	18.3%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2023年3月	2022年3月	前年同月比	2019年3月	2019年同月比
免税件数	16,154件	224件	△7,111.6%	32,539件	▼50.4%
免税単価	7万0,006円	41万8,507円	▼83.3%	5万3,062円	△31.9%
免税売上額	11億3,084万円	9,375万円	△1,106.3%	17億2,657万円	▼34.5%
総売上額	194億5,538万円	166億7,794万円	△16.7%	207億8,805万円	▼6.4%
免税売上割合	5.8%	0.6%	△5.2pts	8.3%	▼2.5pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上げ等も含まれます(税別)

		免税売上額(万円)					免税割合					
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比	
2022年	3月	9,375	9,965	▼5.9%	172,657	▼94.6%	0.6%	0.6%	△0.0	8.3%	▼7.7	
	4月	10,638	6,159	△72.7%	199,274	▼94.7%	0.7%	0.5%	△0.2	10.9%	▼10.2	
	5月	11,245	13,950	▼19.4%	161,464	▼93.0%	0.7%	1.7%	▼1.0	9.0%	▼8.3	
	6月	13,799	11,154	△23.7%	146,483	▼90.6%	0.8%	0.8%	△0.0	7.8%	▼7.0	
	7月	20,561	5,773	△256.2%	142,213	▼85.5%	1.2%	0.4%	△0.8	7.6%	▼6.4	
	8月	17,404	6,754	△257.7%	124,408	▼86.0%	1.2%	0.6%	△0.6	7.3%	▼6.1	
	9月	17,714	7,906	△224.1%	118,425	▼85.0%	1.1%	0.6%	△0.5	5.7%	▼4.6	
	10月	54,325	11,603	△368.2%	135,393	▼59.9%	3.1%	0.7%	△2.4	8.5%	▼5.4	
	11月	97,553	9,366	△941.6%	159,972	▼39.0%	4.9%	0.5%	△4.4	8.0%	▼3.1	
	12月	122,074	10,896	△1020.4%	142,600	▼14.4%	4.7%	0.5%	△4.2	5.5%	▼0.8	
	2023年	1月	98,558	12,341	△698.6%	122,300	▼19.4%	5.5%	0.8%	△4.7	6.2%	▼0.7
		2月	226,152	11,283	△1904.4%	167,735	△34.8%	14.6%	0.9%	△13.7	9.9%	△4.7
3月		113,084	9,375	△1106.2%	172,657	▼34.5%	5.8%	0.6%	△5.2	8.3%	▼2.5	

免税売上額に占める国・地域別割合(構成比)

順位	2023年3月				2022年3月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	台湾	25.3%	△25.3ポイント	▼21.3ポイント	中国	71.5%
2	中国	17.9%	▼53.6ポイント	▼62.3ポイント	タイ	1.91%
3	香港	11.8%	△11.8ポイント	▼8.40ポイント	スペイン	0.22%
4	アメリカ	9.47%	△9.42ポイント	△7.92ポイント	イタリア	0.16%
5	韓国	6.96%	△6.90ポイント	△4.46ポイント	カナダ	0.14%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6か月未満である場合も免税対象となります。これに該当する免税売上げは国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外しています。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数 (人)	2023年 3月	2023年 2月	前月比	2022年 3月	前年 同月比	2019年 3月	2019年 同月比
日本人	27,763	17,855	△ 55.5%	18,264	△52.0%	40,924	▼32.2%
外国人	13,053	7,051	△ 85.1%	365	△3,476.2%	25,791	▼49.4%
合計	40,816	24,906	△ 63.9%	18,629	△ 119.1%	66,715	▼38.8%
外国人 比率	32.0%	28.3%	△ 3.7pts	2.0%	△30.0pts	38.7%	▼6.7pts

来所者数 (自動カウン ト機による)	84,187	55,620	△ 51.4%	43,665	△92.8%	126,013	▼33.2%
--------------------------	--------	--------	---------	--------	--------	---------	--------

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2023年3月		2023年2月		2022年3月		2019年3月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	韓国	11.4%	韓国	19.1%	インド	16.3%	中国	14.7%
2	台湾	9.1%	台湾	15.0%	中国	14.7%	アメリカ	10.3%
3	香港	7.6%	アメリカ	8.9%	ロシア	9.7%	韓国	9.9%
4	シンガポール	5.0%	マレーシア	7.3%	アメリカ	8.1%	台湾	6.7%
5	ドイツ	4.8%	香港	7.3%	ギリシャ	6.6%	オーストラリア	5.9%

(7) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5
	4月	125.0	135.0	159.5	91.1	15.6	0.228	19.3	3.66	10.0
	5月	127.8	134.8	156.2	88.6	16.0	0.220	18.8	3.66	10.0
	6月	132.9	140.1	161.1	92.1	16.6	0.219	19.7	3.76	10.3
	7月	135.8	138.0	160.2	91.8	17.0	0.216	20.0	3.69	10.3
	8月	134.2	135.3	158.0	92.0	16.8	0.220	19.6	3.69	10.1
	9月	142.1	140.2	158.2	93.7	17.8	0.216	20.1	3.79	10.1
	10月	146.2	143.4	162.4	91.7	18.3	0.215	20.2	3.80	10.1
	11月	141.5	143.7	163.1	91.9	17.8	0.219	19.5	3.83	10.3
	12月	134.1	141.4	160.4	89.1	16.9	0.225	19.0	3.80	10.3
2023	1月	129.4	139.2	155.7	88.7	16.2	0.231	18.9	3.86	10.3
	2月	131.8	140.8	156.5	89.8	16.5	0.226	19.1	3.83	10.2
	3月	132.9	141.8	158.4	87.4	16.6	0.226	19.1	3.80	10.1

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2023年3月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2023年(3月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比
北米	アメリカ	29859	309	9563.1%	23.0%	22.9%	82,606	771	10614.1%	26.4%	31.6%	40,548	390	10296.9%	24.5%	27.6%
	カナダ	3,309	0	100.0%	2.5%	N/A	9,888	0	100.0%	3.2%	N/A	4,902	0	100.0%	3.0%	N/A
	北米小計	33,168	309	10634.0%	25.5%	22.9%	92,494	771	11896.6%	29.5%	31.6%	45,450	390	11553.8%	27.5%	27.6%
中南米	メキシコ	904	4	22500.0%	0.7%	0.3%	2,797	8	34862.5%	0.9%	0.3%	1,258	2	62800.0%	0.8%	0.1%
	ブラジル	962	0	100.0%	0.7%	N/A	2,517	0	100.0%	0.8%	N/A	1,379	0	100.0%	0.8%	N/A
	その他	534	4	13250.0%	0.4%	0.3%	1,629	4	40625.0%	0.5%	0.2%	876	3	29100.0%	0.5%	0.2%
	南米小計	2,400	8	29900.0%	1.8%	0.6%	6,943	12	57758.3%	2.2%	0.5%	3,513	5	70160.0%	2.1%	0.4%
ヨーロッパ	イギリス	5,316	30	17620.0%	4.1%	2.2%	14,875	71	20850.7%	4.7%	2.9%	8,110	22	36763.6%	4.9%	1.6%
	フランス	2,737	42	6416.7%	2.1%	3.1%	8,321	100	8221.0%	2.7%	4.1%	4,669	54	8546.3%	2.8%	3.8%
	ドイツ	3,373	7	48085.7%	2.6%	0.5%	9,817	18	54438.9%	3.1%	0.7%	5,754	17	33747.1%	3.5%	1.2%
	イタリア	2,315	14	16435.7%	1.8%	1.0%	6,863	34	20085.3%	2.2%	1.4%	3,741	25	14864.0%	2.3%	1.8%
	オランダ	685	11	6127.3%	0.5%	0.8%	1,701	17	9905.9%	0.5%	0.7%	945	10	9350.0%	0.6%	0.7%
	スペイン	2,068	6	34366.7%	1.6%	0.4%	5,174	12	43016.7%	1.7%	0.5%	2,799	8	34887.5%	1.7%	0.6%
	スイス	750	12	6150.0%	0.6%	0.9%	1,930	26	7323.1%	0.6%	1.1%	1,060	15	6966.7%	0.6%	1.1%
	スウェーデン	508	2	25300.0%	0.4%	0.1%	1,420	2	70900.0%	0.5%	0.1%	797	1	79600.0%	0.5%	0.1%
	フィンランド	314	1	31300.0%	0.2%	0.1%	1,021	2	50950.0%	0.3%	0.1%	565	2	28150.0%	0.3%	0.1%
	ロシア	500	1	49900.0%	0.4%	0.1%	1,028	2	51300.0%	0.3%	0.1%	524	2	26100.0%	0.3%	0.1%
	その他	3,845	26	14688.5%	3.0%	1.9%	12,277	356	3348.6%	3.9%	14.6%	6,795	218	3017.0%	4.1%	15.5%
ヨーロッパ小計	22,411	152	14644.1%	17.2%	11.3%	64,427	640	9966.7%	20.6%	26.2%	35,759	374	9461.2%	21.6%	26.5%	
東アジア	中国	6,603	124	5225.0%	5.1%	9.2%	14,687	229	6313.5%	4.7%	9.4%	8,214	180	4463.3%	5.0%	12.8%
	台湾	14,671	25	58584.0%	11.3%	1.9%	31,244	97	32110.3%	10.0%	4.0%	15,753	32	49128.1%	9.5%	2.3%
	香港	7,046	37	18943.2%	5.4%	2.7%	14,103	44	31952.3%	4.5%	1.8%	7,413	36	20491.7%	4.5%	2.6%
	韓国	9,733	43	22534.9%	7.5%	3.2%	19,884	139	14205.0%	6.3%	5.7%	10,650	110	9581.8%	6.4%	7.8%
	東アジア小計	38,053	229	16517.0%	29.3%	17.0%	79,918	509	15601.0%	25.5%	20.9%	42,030	358	11640.2%	25.4%	25.4%
東南アジア	フィリピン	1,523	4	37975.0%	1.2%	0.3%	1,569	4	39125.0%	0.5%	0.2%	1,095	2	54650.0%	0.7%	0.1%
	ベトナム	1,073	44	2338.6%	0.8%	3.3%	655	44	1388.6%	0.2%	1.8%	670	36	1761.1%	0.4%	2.6%
	タイ	2,356	16	14625.0%	1.8%	1.2%	4,537	74	6031.1%	1.4%	3.0%	2,264	26	8607.7%	1.4%	1.8%
	インドネシア	1,803	3	60000.0%	1.4%	0.2%	3,766	21	17833.3%	1.2%	0.9%	1,893	15	12520.0%	1.1%	1.1%
	マレーシア	2,563	0	100.0%	2.0%	N/A	5,861	12	48741.7%	1.9%	0.5%	2,799	7	39885.7%	1.7%	0.5%
	シンガポール	5,876	23	25447.8%	4.5%	1.7%	14,981	51	29274.5%	4.8%	2.1%	7,408	26	28392.3%	4.5%	1.8%
	インド	2,955	6	49150.0%	2.3%	0.4%	2,545	13	19476.9%	0.8%	0.5%	2,206	11	19954.5%	1.3%	0.8%
	その他	617	28	2103.6%	0.5%	2.1%	1,926	48	3912.5%	0.6%	2.0%	1,017	30	3290.0%	0.6%	2.1%
東南アジア小計	18,766	124	15033.9%	14.4%	9.2%	35,840	267	13323.2%	11.4%	10.9%	19,352	153	12548.4%	11.7%	10.8%	
中東	イスラエル	2,520	0	100.0%	1.9%	N/A	6,074	0	100.0%	1.9%	N/A	3,264	0	100.0%	2.0%	N/A
	カタール	45	0	100.0%	0.0%	N/A	88	0	100.0%	0.0%	N/A	40	0	100.0%	0.0%	N/A
	UAE	207	0	100.0%	0.2%	N/A	548	0	100.0%	0.2%	N/A	296	0	100.0%	0.2%	N/A
	サウジアラビア	186	3	6100.0%	0.1%	0.2%	359	0	100.0%	0.1%	N/A	192	3	6300.0%	0.1%	0.2%
	トルコ	220	0	100.0%	0.2%	N/A	452	0	100.0%	0.1%	N/A	275	0	100.0%	0.2%	N/A
	その他	599	3	19866.7%	0.5%	0.2%	1,823	6	30283.3%	0.6%	0.2%	992	2	49500.0%	0.6%	0.1%
	中東小計	3,777	6	62850.0%	2.9%	0.4%	9,344	6	15563.3%	3.0%	0.2%	5,059	5	101080.0%	3.1%	0.4%
オセアニア	オーストラリア	5,643	6	93950.0%	4.3%	0.4%	14,653	36	40602.8%	4.7%	1.5%	7,832	17	45970.6%	4.7%	1.2%
	ニュージーランド	546	0	100.0%	0.4%	N/A	1,423	0	100.0%	0.5%	N/A	753	0	100.0%	0.5%	N/A
	その他	22	0	100.0%	0.0%	N/A	148	0	100.0%	0.0%	N/A	93	0	100.0%	0.1%	N/A
	オセアニア小計	6,211	6	103416.7%	4.8%	0.4%	16,224	36	44966.7%	5.2%	1.5%	8,678	17	50947.1%	5.2%	1.2%
アフリカ	579	0	100.0%	0.4%	N/A	1,304	0	100.0%	0.4%	N/A	702	0	100.0%	0.4%	N/A	
海外その他	4,581	515	789.5%	3.5%	38.2%	6,709	199	3271.4%	2.1%	8.2%	4,762	109	4268.8%	2.9%	7.7%	
外国人合計	129,946	1,349	9532.8%			313,203	2,440	12736.2%			165,305	1,411	11615.5%			
日本人合計	309,012	247,998	24.6%			522,599	418,888	24.8%			302,147	252,775	19.5%			
合計	438,958	249,347	76.0%			835,802	421,328	98.4%			467,452	254,186	83.9%			

	2023	2022	伸率・前年同月差
販売可能客室数	599,216室	562,841室	6.5%
稼働客室数	467,452室	254,186室	83.9%
稼働率	78.0%	45.2%	32.8ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	37.5%	0.6%	36.9ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	35.4%	0.6%	34.8ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期:2023年3月1日~2023年3月31日
(2)対象施設数:111ホテル(19,333室)

宿泊状況調査結果詳細 (2023年1月～3月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2023年(1月～3月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比	2023	2022	伸率	2023 構成比	2022 構成比
北米	アメリカ	46,465	576	7966.8%	17.6%	27.3%	126,569	1,417	8832.2%	47.8%	67.1%	63,984	686	9227.1%	24.2%	32.5%
	カナダ	5,477	7	78142.9%	2.1%	0.3%	16,001	34	46961.8%	6.0%	1.6%	8,168	26	31315.4%	3.1%	1.2%
	北米小計	51,942	583	8809.4%	19.6%	27.6%	142,570	1,451	9725.6%	53.9%	68.7%	72,152	712	10033.7%	27.3%	33.7%
中南米	メキシコ	1,374	4	34250.0%	0.5%	0.2%	4,142	8	51675.0%	1.6%	0.4%	1,883	2	94050.0%	0.7%	0.1%
	ブラジル	1,525	5	30400.0%	0.6%	0.2%	4,258	44	9577.3%	1.6%	2.1%	2,160	27	7900.0%	0.8%	1.3%
	その他	979	6	16216.7%	0.4%	0.3%	3,474	9	38500.0%	1.3%	0.4%	1,858	8	23125.0%	0.7%	0.4%
	南米小計	3,878	15	25753.3%	1.5%	0.7%	11,874	61	19365.6%	4.5%	2.9%	5,901	37	15848.6%	2.2%	1.8%
ヨーロッパ	イギリス	7,959	35	22640.0%	3.0%	1.7%	22,244	168	13140.5%	8.4%	8.0%	12,286	30	40853.3%	4.6%	1.4%
	フランス	4,555	96	4644.8%	1.7%	4.5%	13,111	188	6873.9%	5.0%	8.9%	7,435	129	5663.6%	2.8%	6.1%
	ドイツ	4,566	13	35023.1%	1.7%	0.6%	13,222	47	28031.9%	5.0%	2.2%	7,838	36	21672.2%	3.0%	1.7%
	イタリア	3,366	14	23942.9%	1.3%	0.7%	10,509	34	30808.8%	4.0%	1.6%	5,724	25	22796.0%	2.2%	1.2%
	オランダ	1,113	13	8461.5%	0.4%	0.6%	2,854	19	14921.1%	1.1%	0.9%	1,625	12	13441.7%	0.6%	0.6%
	スペイン	3,117	6	51850.0%	1.2%	0.3%	8,050	12	66983.3%	3.0%	0.6%	4,357	8	54362.5%	1.6%	0.4%
	スイス	1,245	16	7681.3%	0.5%	0.8%	3,374	38	8778.9%	1.3%	1.8%	1,865	25	7360.0%	0.7%	1.2%
	スウェーデン	723	2	36050.0%	0.3%	0.1%	1,821	6	30250.0%	0.7%	0.3%	1,029	3	34200.0%	0.4%	0.1%
	フィンランド	440	1	43900.0%	0.2%	0.0%	1,465	2	73150.0%	0.6%	0.1%	832	2	41500.0%	0.3%	0.1%
	ロシア	657	6	10850.0%	0.2%	0.3%	1,538	28	5392.9%	0.6%	1.3%	781	17	4494.1%	0.3%	0.8%
	その他	5,522	46	11904.3%	2.1%	2.2%	17,580	418	4105.7%	6.6%	19.8%	9,821	268	3564.6%	3.7%	12.7%
ヨーロッパ小計	33,263	248	13312.5%	12.6%	11.7%	95,768	960	9875.8%	36.2%	45.5%	53,593	555	9556.4%	20.2%	26.3%	
東アジア	中国	14,308	225	6259.1%	5.4%	10.7%	34,179	522	6447.7%	12.9%	24.7%	19,018	376	4958.0%	7.2%	17.8%
	台湾	45,080	36	125122.2%	17.0%	1.7%	98,325	182	53924.7%	37.1%	8.6%	48,979	53	92313.2%	18.5%	2.5%
	香港	19,356	43	44914.0%	7.3%	2.0%	40,712	60	67753.3%	15.4%	2.8%	21,279	43	49386.0%	8.0%	2.0%
	韓国	30,705	55	55727.3%	11.6%	2.6%	65,533	184	35515.8%	24.8%	8.7%	34,491	132	26029.5%	13.0%	6.3%
	東アジア小計	109,449	359	30387.2%	41.3%	17.0%	238,749	948	25084.5%	90.2%	44.9%	123,767	604	20391.2%	46.7%	28.6%
東南アジア	フィリピン	3,234	6	53800.0%	1.2%	0.3%	3,931	6	65416.7%	1.5%	0.3%	2,749	3	91533.3%	1.0%	0.1%
	ベトナム	2,057	45	4471.1%	0.8%	2.1%	1,562	49	3087.8%	0.6%	2.3%	1,352	39	3366.7%	0.5%	1.8%
	タイ	5,292	38	13826.3%	2.0%	1.8%	10,576	101	10371.3%	4.0%	4.8%	5,277	40	13092.5%	2.0%	1.9%
	インドネシア	4,533	3	151000.0%	1.7%	0.1%	9,022	21	42861.9%	3.4%	1.0%	4,724	15	31393.3%	1.8%	0.7%
	マレーシア	5,719	3	190533.3%	2.2%	0.1%	13,443	20	67115.0%	5.1%	0.9%	6,545	12	54441.7%	2.5%	0.6%
	シンガポール	11,668	57	20370.2%	4.4%	2.7%	30,162	100	30062.0%	11.4%	4.7%	15,149	47	32131.9%	5.7%	2.2%
	インド	4,176	9	46300.0%	1.6%	0.4%	3,516	23	15187.0%	1.3%	1.1%	3,275	17	19164.7%	1.2%	0.8%
	その他	1,388	60	2213.3%	0.5%	2.8%	4,268	111	3745.0%	1.6%	5.3%	2,237	80	2696.3%	0.8%	3.8%
	東南アジア小計	38,067	221	17124.9%	14.4%	10.5%	76,480	431	17644.8%	28.9%	20.4%	41,308	253	16227.3%	15.6%	12.0%
中東	イスラエル	2,758	0	#DIV/0!	1.0%	0.0%	6,661	0	#DIV/0!	2.5%	0.0%	3,622	0	#DIV/0!	1.4%	0.0%
	カタール	89	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	234	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	89	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	UAE	478	8	5875.0%	0.2%	0.4%	1,128	11	10154.5%	0.4%	0.5%	605	7	8542.9%	0.2%	0.3%
	サウジアラビア	339	3	11200.0%	0.1%	0.1%	699	0	#DIV/0!	0.3%	0.0%	380	3	12566.7%	0.1%	0.1%
	トルコ	310	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	646	0	#DIV/0!	0.2%	0.0%	378	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%
	その他	906	3	30100.0%	0.3%	0.1%	2,554	8	31825.0%	1.0%	0.4%	1,441	3	47933.3%	0.5%	0.1%
	中東小計	4,880	14	34757.1%	1.8%	0.7%	11,922	19	62647.4%	4.5%	0.9%	6,515	13	50015.4%	2.5%	0.6%
オセアニア	オーストラリア	13,567	9	150644.4%	5.1%	0.4%	35,518	52	68203.8%	13.4%	2.5%	18,304	23	79482.6%	6.9%	1.1%
	ニュージーランド	1,099	0	#DIV/0!	0.4%	0.0%	2,926	0	#DIV/0!	1.1%	0.0%	1,516	0	#DIV/0!	0.6%	0.0%
	その他	158	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	340	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	213	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%
	オセアニア小計	14,824	9	164611.1%	5.6%	0.4%	38,784	52	74484.6%	14.6%	2.5%	20,033	23	87000.0%	7.6%	1.1%
アフリカ	771	1	77000.0%	0.3%	0.0%	1,668	7	23728.6%	0.6%	0.3%	896	5	17820.0%	0.3%	0.2%	
海外その他	7,672	662	1058.9%	2.9%	31.3%	11,367	404	2713.6%	4.3%	19.1%	8,394	265	3067.5%	3.2%	12.5%	
外国人合計	264,746	2,112	12435.3%			629,182	4,333	14420.7%			332,559	2,467	13380.3%			
日本人合計	777,559	563,499	38.0%			1,312,652	936,378	40.2%			798,508	592,363	34.8%			
合計	1,042,305	565,611	84.3%			1,941,834	940,711	106.4%			1,131,067	594,830	90.1%			

	2023	2022	伸率・前年同月差
販売可能客室数	1,725,295室	1,634,786室	5.5%
稼働客室数	1,131,067室	594,830室	90.1%
稼働率	65.6%	36.4%	29.2ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	32.4%	0.5%	31.9ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	29.4%	0.4%	29.0ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。
(1)調査時期:2023年1月1日～2023年3月31日
(2)回答施設数:【2023】1月(115ホテル、19,283室)、2月(110ホテル、19,050室)、3月(111ホテル、19,333室)